

2010年6月10日

SEA

第30回ソフトウェア・シンポジウム

- ソフトウェア・エンジニアリングの変容と再生 -

ソフトウェア不況 ~ ニュー・コモンへの対応 ~

一般社団法人IT記者会

代表幹事 佃 均

IT記者会の紹介

- 〔経緯〕
- 2004年4月任意団体 → 05年7月有限責任中間法人 → 09年4月一般社団法人
 - 基金：565万円
 - 基本は報道関係者の勉強会 / 「一人称」で発信する人の集まり

- 〔構成〕
- フリーランス、新聞・雑誌の取材・報道関係者約80人 + 協賛者1500人
日経コンピュータ、IT Leaders、情報産業新聞、週刊BCN、経済産業新報、
日刊工業新聞、毎日新聞、朝日新聞、京都産業新聞、ネットワーク・ニュース
 - 年会費：法人6万円 / 個人1万円

〔主な活動〕

- 経産省・総務省および、その外郭機関および、
- 民間企業からの調査、原稿執筆の受託。
- 発表資料の作成・配信、発表会の企画・運営
- ビジネスチャンスの創出機会
- 『IT記者会Report』の発行
- 情報サービス業業績調査（年2回）
- 全国ICT企業データベースの提供

URL <http://www.itkisyakai.jp>

招待制 SNS 「Y-GAYA」



自己紹介

■ 1951 年神奈川県生 ■ 中央大学卒 ■ 日本情報産業新聞社

○取材領域

1981 年ユーザー企業の取材からスタート
発展期の情報サービス業・ソフトウェア業
コンピュータメーカー＋外資系 IT 企業
中央官庁の情報化施策

■ 職歴 1983 年取材部次長→1985 年編集部次長→1986 年編集長→1987 年取締役編集長
兼論説委員→2002 年 6 月編集委員→03 年 1 月フリーに→04 年 4 月 IT 記者会
代表幹事

■主な著作

日本 IT 書紀
ルポ電子自治体構築 2005 / 2006
電子自治体ベストプラクティス
IT エンジニアの軌跡
記者会インタビュー
コンピュータ 50 年史
日本情報処理開発協会 40 年史
21 世紀システムへのアプローチ



〔調査報告書〕

大手ユーザー企業におけるIT調達プロセスに関する調査
SMBユーザーにおけるASP・SaaSの可能性
IT取引の多重化に関する実態調査
サービス産業におけるIT利活用の実態と課題の抽出
IT取引における地域ビジネスの好事例

〔連載〕

脱レガシーの道標 / S I e r の憂鬱 / ITから社会を映す (週刊BCN)
21世紀型情報システムを探る (IT Leaders)

■ ブログ : [Web版IT記者会Report]

■ 最近の講演

J - SaaS全国キャラバンセミナーのコーディネーター
高松～大阪～札幌～名古屋～金沢～福岡
SEAソフトウェア・シンポジウム in 札幌パネラー
講演会「明日のITを考える」

■ 委員会

地方公共団体におけるOSS利活用研究会 (地方自治情報センター)
CIO百人委員会 (経済産業省)
IT政策事業仕分け委員会 (民主党政調査会)
IT多重取引適正化委員会 (経済産業省)
地域ビジネス部会 (情報サービス産業協会)

今日、お話しすること

ソフトウェア工学やソフトウェア技術者のあり方とはちょっと縁遠い

ソフトウェア業界の収益性：多重構造 / 経営の硬直性 / 付加価値の劣化

コンピュータ化とIT化の違いについての私見

価値判断基準の変化

システム提案でなく、ビジネスモデルの提案

システム構築でなく持続可能な発展性を持つシステム運営

ソフトウェア機能をモジュールとして最適解を生み出すエンジニアリング手法

この10年間で「当り前」になったIT

機器・システム	普及し始めた年	普及状況		
		普及状況	順位	数値
パソコン	1995	世帯保有率	1	85.9%
商用インターネット	1995	利用者数	2	9,091万人
携帯電話	1997	普及台数	3	101,700万台
ホームページ	1997	登録件数	4	9,598万件
カーナビゲーション	2003	搭載車両数	5	2,870万台
IC電子乗車券	2003	普及枚数	6	5,000万枚超
ブログ・SNS	2004	登録者数	7	1,584万人

1：電子情報技術産業協会調べ（2007年度）

2：総務省調べ（2008年度）

3：情報通信総合研究所調べ（2007年度）

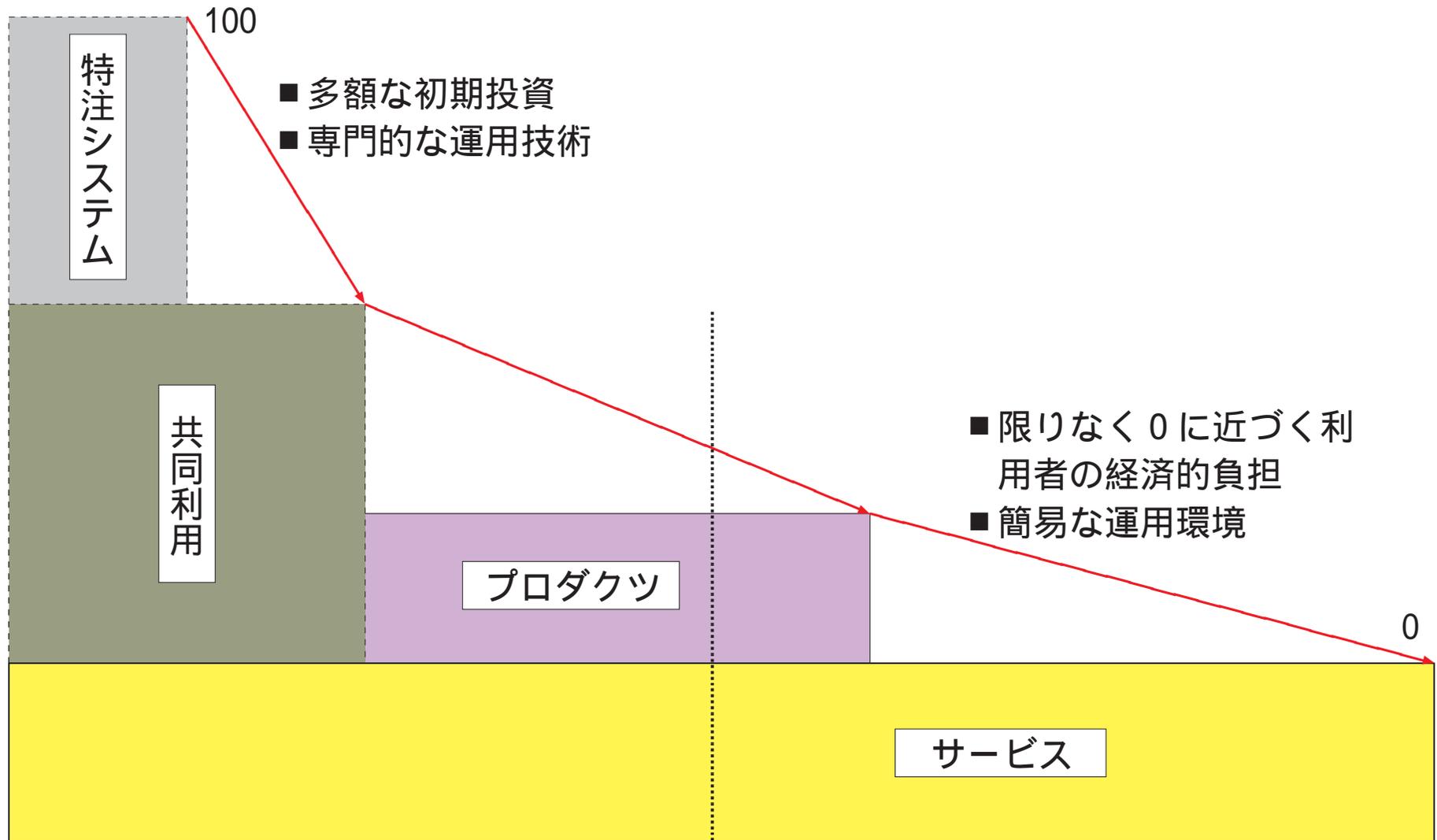
4：Internet World Site 調べ（2009年）

5：情報通信政策研究所調べ（2009年3月）

6：情報通信政策研究所調べ（2009年）

7：IT記者会調べ（2009年10月）

ITのビジネスモデルと利用価格の変化



20世紀型のIT利活用

21世紀型のIT利活用

IT型サービスとIT産業

IT型サービス					
IT産業	ITサービス	データ作成	IT派遣	SaaS	クラウド
		情報処理 / 運用サービス			
		アプリケーション開発			
	インフラメーカー	周辺機器	LAN	WAN	VPN
		OS / ミドルウェア		通信ソフトウェア	
		コンピュータ		ネットワーク	
		半導体 / CPU		通信回線	

ソフトウェア不況

株式上場の受託系情報サービス会社の営業利益率

2006年度は7.98%⇒2009年度は5.95%

業界の受け止め

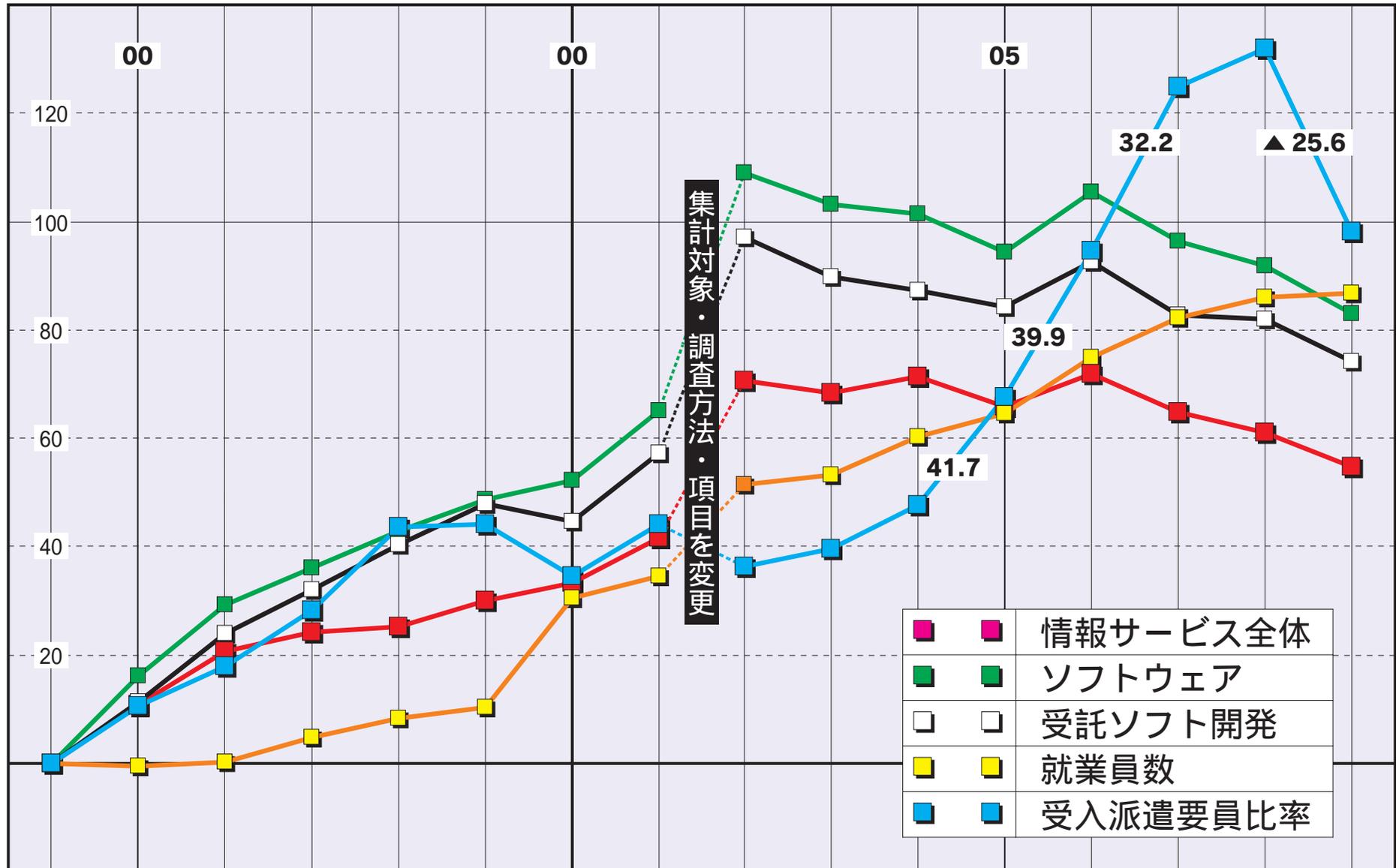
- ①リーマンショック（景気低迷）
- ②デフレスパイラル（値下げ圧力）
- ③オフショア化（コスト削減）

おいおい本当か？

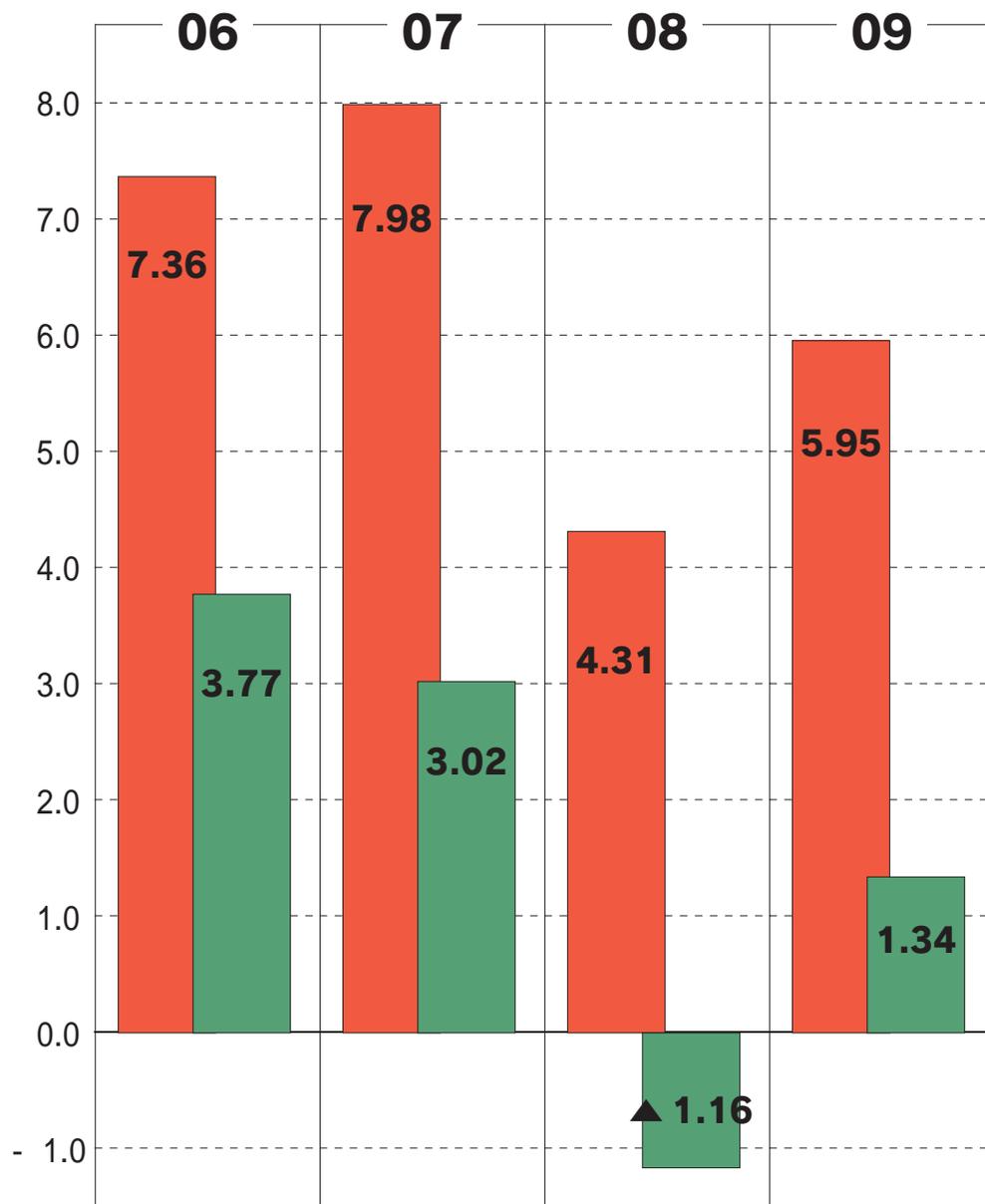


ソフト産業の収益性は年を追って劣化してきた

1994 年を 0 とする情報サービス産業の 1 人当り売上高指数の経年変化
 (出所：特定サービス産業実態調査長期データ)



受託系情報サービス企業の直近4年間の営業利益と当期純利益



07年度に持ち直したかに見えたが、08年度に赤字に陥った。

リーマンショックによる景気後退が要因とする見方が強い。

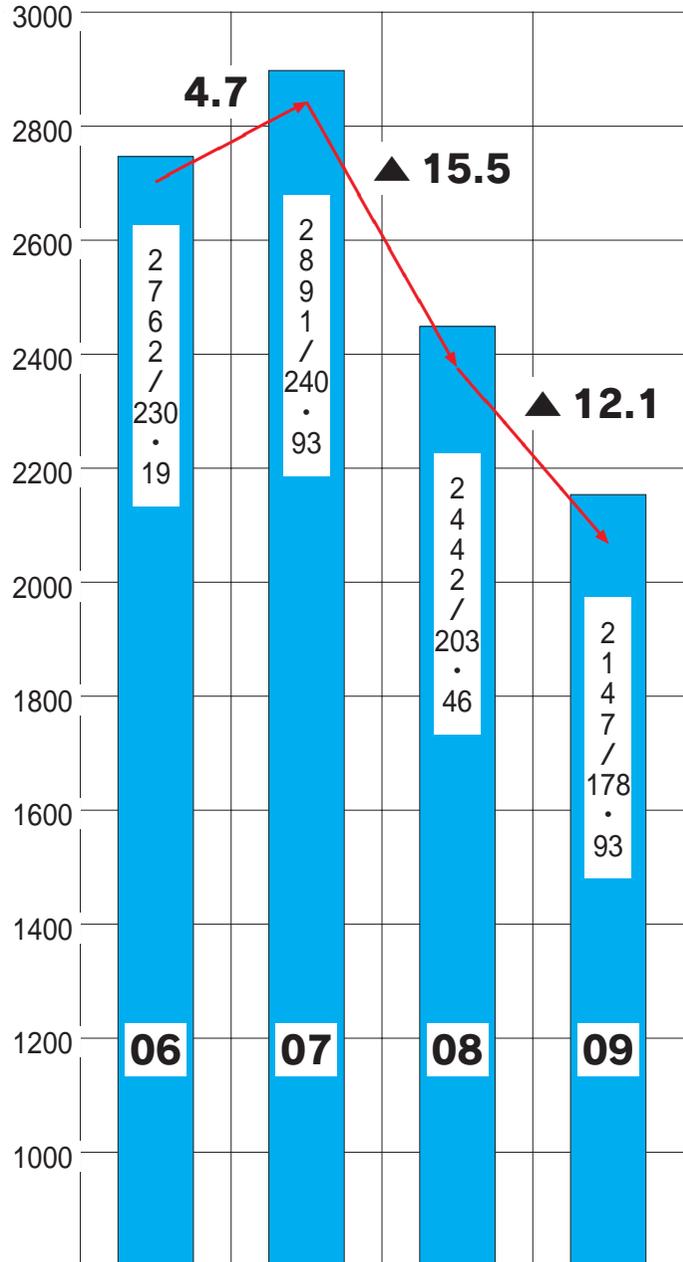
しかしソフトウェア業の売上高は6か月～1年のタイムラグを伴う。

08年度の売上げ減は07年度の投影。

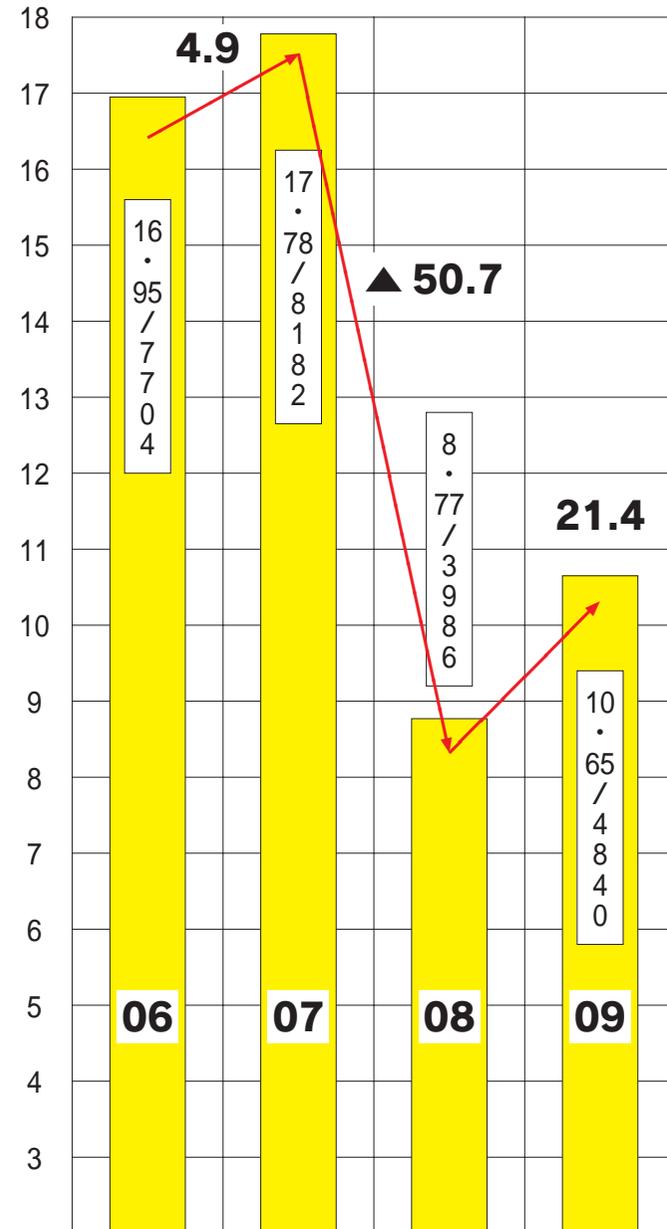
07年度を直近のピークとして、減衰の傾向にあった。

何が原因だろう？

1人/年 売上高



1人/月 営業利益



ユーザーの投資マインド

新規開発から保守運用へ

コンプライアンス

ガバナンス

セキュリティ

持続可能な発展

サーバー統合 データの一元管理 データの標準化と業務プロセスの見直し

コスト削減

保有から利用へ

過剰な就業者

無定見な新規採用

安易な外注依存

04 ~ 05 年度 : + 41.7%

05 ~ 06 年度 : + 39.9%

07 ~ 08 年度 : + 32.2%

さて、何をやっていこうか

**ユーザーと向かい合うこと
先進の技術だけを追いかけないこと
作ることばかり考えないこと
ITですべてを解決しないこと**

**五
矢 口 佳
止**

ご清聴ありがとうございました。
お役に立てば幸甚です。
併せてIT記者会をご支援ください。

URL <http://www.itkisyakai.jp>